

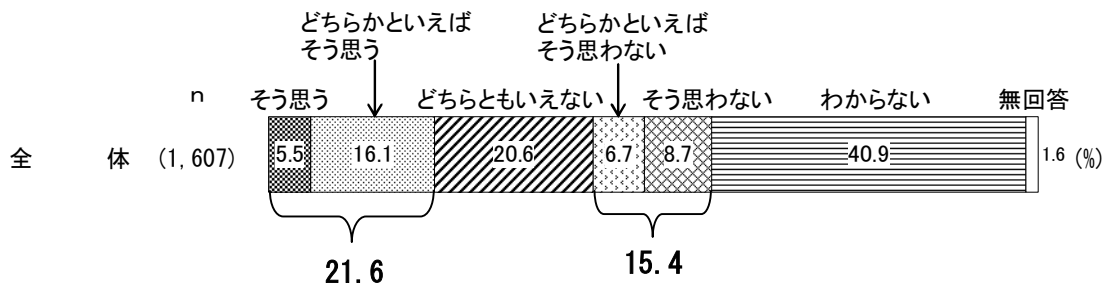
6 千葉県の施策・政策について

(1) 県民の視点に立った政策評価に基づく県政運営

◇『そう思う』は2割を超える

問28 千葉県では、県の取り組みが効果的に行われているかを確認し、必要な改善を次の施策展開に反映させるため、評価（政策評価）を実施しています。あなたは、この政策評価が、県民の視点に立った県政運営に役立っていると思いますか。（○は1つ）

<図表6-1> 県民の視点に立った政策評価に基づく県政運営



政策評価が県民の視点に立った県政運営に役立っていると思うか聞いたところ、「そう思う」（5.5%）と「どちらかといえばそう思う」（16.1%）を合わせた『そう思う』（21.6%）は2割を超えている。一方、「どちらかといえばそう思わない」（6.7%）と「そう思わない」（8.7%）を合わせた『そう思わない』（15.4%）は1割台半ばとなっている。また、「わからない」（40.9%）は4割である。

（図表6-1）

〔参考〕平成21年度・平成22年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：%）

n	そう思う	そう思わない	無回答または どちらともいえない またはわからない
平成21年度調査 (1,633)	22.7	18.4	58.9
平成22年度調査 (1,647)	21.3	15.7	63.1
平成23年度調査 (1,607)	21.6	15.4	63.1

【地域別】

地域別にみると、『そう思う』は“香取地域”（36.7%）が3割台半ばで他の地域に比べて高くなっている。一方、『そう思わない』は“葛南地域”（19.0%）“安房地域”（17.1%）が約2割で他の地域に比べて高くなっている。（図表6-2）

【性・年代別】

性・年代別にみると、『そう思う』は男女ともに30代からは年代が上がるほど高くなり、男性の65歳以上（28.9%）、女性の65歳以上（27.9%）が約3割で他の年代と比べて高くなっている。『そう思わない』は男性の30代（25.9%）、20代（24.1%）が2割台半ばで他の年代と比べて高くなっている。

（図表6-2）

<図表6-2> 県民の視点に立った政策評価に基づく県政運営／地域別、性・年代別

